

サツマイモの 品質向上・鮮度保持に カルシウム強化栽培！



サツマイモはデンプン質が 25～30%と最も多く、カリウム、カルシウム、食物繊維などの栄養分もバランスよく含み、その他腸内環境を整える成分のヤラピン、肌のうるおいを保つ効果があるビタミン C も豊富に含んだ美容と健康に最適です！！

【硫酸カルシウム肥料】



カルゲン®

【粉状・粒状】 15 kg入り

サツマイモ栽培の特長

- ◆ 栽培適性の土壌 pH は 6.0 前後
- ◆ 土質は耕土が深く、通気性・排水性がよく、残留窒素が少ない土壌を好む（つるボケ対策）
- ◆ 生育適温は 25℃ くらいで、30℃ 茎・葉の生育が旺盛になる
- ◆ 塊根（サツマイモ）の肥大適温（地温）は 22℃～26℃
- ◆ サツマイモにはオレンジ色とムラサキ色の果肉の品種があり、オレンジ色はカロテンが多く、ムラサキ色はアントシアニン（ポリフェノール）を多く含んでいる
- ◆ 硫酸カルシウムは食味（糖度）や鮮度保持はもとより、表皮のキズ・痛みの対策にも有効な資材である

養分吸収量（収穫 1 トン当たり） kg

チッソ N	リン酸 P ₂ O ₅	カリ K ₂ O	カルシウム Ca	マグネシウム Mg
3.9	1.1	1.6	2.8	0.8

カルゲンとは・・・

- ◆ カルシウムとイオウが結びついた石膏（農業用石膏）を主原料に製造したカルシウム特殊肥料
- ◆ 酸性のカルシウム肥料ですから土壌の pH が上昇することなく、連用することで土壌を団粒化して、有効微生物の繁殖を促す
- ◆ 石灰類（炭カル）に比べ約 170 倍水に溶けやすく、作物に吸収されやすい水溶性のカルシウム肥料
- ◆ 作物が健全に生育するために必要なカルシウムの養分補給に最適
- ◆ 特に、窒素過剰による生育障害を軽減（拮抗作用）

カルゲン施用量（当社推奨基準）

	施用方法	施用量	備 考
元 肥	全面土壌混和	2～4 袋/10 a	定植前（他の肥料と同時施用）
追 肥 1	畝間に施用	2 袋/10 a	畝間に施用
追 肥 2	葉面散布 （ネオカル水和剤又は カルゲンβ液剤）	100～150ℓ/10a	1,000 倍液 農薬と混用可能 （銅剤・アルカリ剤を除く）

☆ 上記の施用量は標準です。土壌診断を基準に施用量を増減してください。

☆ 酸性土壌の場合は石灰類等を加用してください。

☆ 詳しくは、お近くの販売店または営農指導員の方へお尋ねください。

《総販売元》



吉野石膏販売株式会社